



KAGOSHIMA Y'S MEN'S CLUB



国際会長：Henry Grindheim[ノルウェー] “Let us walk in the Light - together.” 「ともに、光の中を歩こう」
アジア会長：Tung Ming Hsiao[台湾] “Respect Y's Movement” 「ワイズ運動を尊重しよう」
西日本区理事：大野 勉 [神戸ポート] “Healthy mind & healthy body make healthy club”
2022年に向けて「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」
九州部部长：小田 哲也 [福岡中央] “Enhancement and activation of each clubs throw interesting various activities.
— Healthy Clubs make Happy and Strong Kyushu Region! —”
「多様な活動で各クラブの充実と活性化を!~健康なクラブが九州の元氣をつくる~」

2017
2018 鹿児島クラブ会長：坂口 松平『楽しい奉仕。楽しい談話。』



第1回 九州部評議会報告

7月2日（日）、福岡YMCA七隈本校に於いて、2017-18年度九州部第1回評議会が開催されました。鹿児島クラブからは坂口会長、松若直前会長、私（中堀）の3人が出席。今期の小田哲也部長（福岡中央クラブ）のもと58名もの出席がありました。久々の福岡での評議会は小田部長のお人柄もあって終始和やかに推移しました。評議会では第1～10号の議案が上程され、今期の予算案や部長活動計画案などが承認されました。坂口会長も元気よく会長方針を発表されました。私は九州部国際・交流主査として方針を発表いたしました。

EMCシンポジウムは宮川詩麻EMC主査（北九州クラブ）の司会で西日本区の三科仁昭主任を迎え、主任のスピーチとパネルディスカッションが行なわれました。活発な意見発表がありました。懇親会はとても楽しい雰囲気の中で交流が広がりました。福岡中央クラブの皆様のお陰で素晴らしい評議会でした。最後は博多手一本で粋な手締めで終わりました。

鹿児島ワイズメンズクラブ：中堀 清哲



TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT

vol.
01

鹿児島クラブ会長
坂口 松平

Chairman
会長
通信

「楽しい奉仕。楽しい談話。」

2017-2018年度の会長を務めることになりました坂口です。

伝統ある鹿児島ワイズメンズクラブの名を生きぬこう、「会員ファースト」の精神で、皆様と一緒に、会を盛り上げるべく努力致します。諸先輩方のご指導ご鞭撻のほどよろしく申し上げます。

今年度の主題は、「楽しい奉仕。楽しい談話。」としました。クラブへの入会は、本人の自由意志です。自主的に参加しているクラブが楽しくなかったら、参加している意味がありません。そこで、奉仕も会員間の談話も楽しくあるべきだということで、この主題にしました。楽しい活動を心がけたいと思います。例えば、企画例会も2回に1回は、飲み付で行いたいと思いますので、ふるってご参加ください。

さて、せっかく、いただいた紙面ですので、早速、趣味であるイタリアに関係する話を致します。今月は、7月ですよ。7月は、英語では、July イタリア語では、Lulio ラテン語では、Juliusです。これは、古代ローマ共和制時代の最後の政治家 Gaius Julius Caesar (ガイウス・ユリウス・カエサル) が、7月生まれだったからです。そもそも、カエサルが制定したユリウス暦がその後1500年間も使われたので、自分の名前を入れるのも簡単だったでしょう。英語では、Julius Caesar (ジュリアス・シーザー)、イタリア語では、Giulio Cesare (ジューリオ・チェーザレ) となります。カエサルは、紀元前100年生まれ、「ブルーナスお前もか」で暗殺されたのが、紀元前44年ですので、キリスト誕生前ですね。洗礼者ヨハネもまだ存在していなかったと思います。軍人としては、ガリア(今のフランス)を制圧し、文筆家としても、「ガリア戦記」が有名ですよ。ガリア征服を成し遂げてローマへ帰還する途中の、ルビコン川(モザイクで有名な Ravenna 市とサマーリゾートの中心 Rimini 市の間)で、武装解除を中央政府に命ぜられました。身の危険を感じて指示に従わず、「賽は投げられた」と行ってそのまま軍隊と共に渡り、ローマへ帰還し、独裁官となりました。カエサルは、政治家としても、軍人としても、文筆家としても超一流でしたが、女性にも非常にもて、たくさんの愛人がいました。それも、愛人同士が嫉妬しなかったくらい、すべての愛人を大事にしたそうです。

自分の亡き後の後継者として、軍人としては最も優秀な部下、アントニウスではなく、遠縁で全く無名の、オクタウィアヌスを指名しました。後に、アントニウスは、エジプトの鼻の高い女王クレオパトラと組んで、オクタウィアヌスと対立し、天下分け目のアクティウムの海戦で敗れました。そのオクタウィアヌスは、ローマ帝国初代皇帝アウグストゥスとなり、ローマ帝国を発展させました。ちなみに、アウグストゥス (Augustus) は、8月の生まれだったので、カエサルと同様、自分の名前をカレンダーに入れることになりました。また、ローマ皇帝は、即位するとその名に、Julius Caesar の名前を入れることになったことで、Caesar が、「皇帝」を意味するものになったようです。口語訳のマタイによる福音書第22章 21節「それでは、カイザルのものはカイザルに、神のものは神に返しなさい」。イエス・キリストの時代のローマ皇帝は、2代目のティベリウスですから、明らかにこのカイザルは、皇帝という意味で使っています。そこで、新共同訳では、「では、皇帝のものは皇帝に、神のものは神に返しなさい。」と意訳したものだと思います。

カエサルについて、ご興味があるかたは、是非、塩野七生「ローマ人の物語」をお読み下さい。彼女のカエサルに対する熱い思いが十分伝わります。

vol.
01

西日本区理事
大野 勉

Director
理事
通信

2022年に向けて

「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」

"Healthy mind & healthy body make healthy club"

「すこやかさわやか心は

おだやか出会ったあなたの笑顔にありがとう」

(第21回西日本区大会テーマソングより)

6月10日・11日に開催された第20回西日本区大会において、引き継ぎを受けました西日本区第21期理事大野勉(ベン)です。

「地震を乗り越え、未来につなぐワイズ魂」をテーマに、我々に感動を与えてくださった熊本大会の熱い想いを引き継ぎ、2017-2018年度も「心は熱く、頭はクールに」ワイズダム発展のために邁進してまいります。

1年間のご協力をよろしく申し上げます。

【2017-2018年度西日本区理事方針】

2017-2018年度 西日本区理事
大野 勉 (神戸ポート)

<主題>

2022年に向けて

「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」

英 訳 : Healthy mind & healthy body make healthy club

<副題>

「今あるクラブを充実させ、将来のクラブへ宝(財産)を伝承していこう!」

<理事方針>

- ワイズ100周年の2022年を見据え、「ワイズ」という宝物を明日の社会に伝承していく。(ワイズ将来構想事業の推進)
- YMCAと共に、若い心と若い世代をキャッチし、「明日のリーダーを今日育てる」。
- 地域活動を地域の人々と共に行い、認知度を高め、ワイズ理解を広める。
- 若い力を吹き込むことで、活性化を図る。
- IBC、DBCのみならず、広く交流を図る。(YMCAのスタッフ、リーダー、地域の人々等)

<重点目標>

1. 心も体も「歩く・走る=進む」ことを通して、健康を目指す。
2. 地域・社会への貢献度を高める。
3. よりよき活動を通して、ワイズ活動の認知度を高める。
4. 広い世代からメンバーを集める。



6月例会の報告

尾崎ワイズの理事特別賞の伝達式がありました。これからのワイズメンズクラブ全体に及ぼされる影響は大きいと思います。本当におめでとうございます。

松若会長から坂口次期会長にしっかりバトンが渡されました。松若会長本当に1年間、お疲れ様でした。

鹿児島ワイズメンズクラブ：中堀 清哲



今月の樹

ソテツ (蘇鉄)

ソテツ(蘇鉄、学名：Cycasrevoluta)は、裸子植物ソテツ科の常緑低木。ソテツ類の中で日本に自生がある唯一の種である。日本の九州南部、南西諸島、台湾、中国大陸南部分布する。主として海岸近くの岩場に生育する。カナリーヤシ(フェニックス)やワシントンヤシ(ワシントンアパーム)などと共に、九州・沖縄地方の南国ムードを強調する為の演出として映像素材に用いられることが多い。九州・沖縄地方の主要都市には大抵植えられている。名前は、枯れかかったときに鉄クギを打ち込むとよみがえるというのに由来する。と考え、鉄を受けると元気になる(蘇鉄)という伝承があり、茎にクギを打ち込まれていることがよくある。有毒で発癌性物質のアゾキシメタンを含む配糖体であるサイカシン(Cycasin)は種子を含む全草に含まれる[10]が、澱粉分も多いので、皮を剥ぎ、時間をかけて十分に水に晒し、発酵させ、乾燥するなどの処理をすれば食用になる。沖縄県や鹿児島県奄美群島では、飢饉の際に食料として飢えをしのだとの伝承もあるが、正しい加工処理をせず毒により死亡する人もいた。参考文献ウィキペディア

MESSAGE

Y' S MEN' S CLUB

松若会長、1年間本当にお疲れ様でした。今後どうぞクラブを盛り上げてください。

中堀ワイズ

松若会長様お疲れ様でした。坂口次期会長よろしくお願ひ致します。第20回西日本区大会で鹿児島クラブの尾崎慶子ワイズに「理事特別賞」が授与され、当日の大会の皆様からの拍手喝采が鹿児島クラブに届いているような「希望」に繋がる夜でした。尾崎様本当におめでとうございます。これからもよろしくお願ひ致します。

樋脇ワイズ



7 Regular meeting

定例会

日時 平成29年7月25日 火曜日
 会場 ジャエイドガーデンパレス
 司会 徳田ワイス
 書記 園屋ワイス

- 1 開会点鐘……………坂口会長
- 2 ワイズソング……………全員
- 3 会長挨拶……………坂口会長
- 4 ゲスト・ビジター紹介
- 5 食前感謝……………小園ワイス
- 6 会食
- 7 諸報告
 - ① 鹿児島YMCA報告……………新内ワイス
 - ② 第1回九州部評議会報告……………坂口会長他
 - ③ その他
- 8 総会
 - ① 2016～2017年度事業報告
 - ② 2016～2017年度事業決算報告
 - ③ 2016～2017年度監査報告
 - ④ 2017～2018年度事業計画案
 - ⑤ 2017～2018年度事業予算案
 - ⑥ 会長所信表明
 - ⑦ その他
- 9 ハッピーアニバーサリー……………中堀ワイス
- 10 YMCAソング……………全員
- 11 なごりはつきねど……………全員
- 12 閉会点鐘……………坂口会長

今月の聖句

人はパンだけで
 生きるものではない。
 神の口から出る
 一つ一つの言葉で生きる。
 (マタイ4：4)

7 Planning meeting report

企画例会報告

日時：平成29年7月10日月曜日
 19：00～21：00
 場所：珈琲館かみむら
 出席者：神村、徳田、
 坂口、松若、松永

6 Regular meeting report

定例会報告

日時：平成29年6月27日 火曜日
 場所：ジェイドガーデンパレス
 出席者：10名
 司会者：園屋ワイス

6月例会の記録

クラブ在籍者……………	14名
出席者……………	9名
メネット……………	1名
ゲスト……………	0名
ビジター……………	0名
メイクアップ……………	0名
6月出席率……………	64.3%

記録

献金有難う
 もしやげもす。

6月 合計金額 **¥9,445**

行事予定

	8月企画例会	8月定例会
日時	8月7日 月曜日 19：00～21：00	8月22日 火曜日 19：00～21：00
場所	珈琲館かみむら	ジェイドガーデンパレス

鹿児島ワイズメンズクラブ

チャータ ▶ 1990年2月12日

事務所 ▶ 〒890-0056 鹿児島県鹿児島市下荒田3丁目43-7 1F 鹿児島YMCA内

定例会 ▶ 毎月第4火曜日 場所：ジェイドガーデンパレス

企画例会 ▶ 毎月第2月曜日 場所：珈琲館かみむら（時間は企画例会・定例会とも19：00▶21：00まで）